

ペタスケールコンピューティングに向けた 富士通の取り組み

富士通株式会社

井上 愛一郎

アブストラクト

これまでサーバ向けCPUとして開発してきたSPARC64(TM)シリーズの特長を受け継ぎつつ、ペタスケールコンピューティング向けに開発した高性能、低消費電力 CPU、SPARC64(TM) VIIIfx のペタスケールコンピューティング向けに新たに搭載した機能等を紹介する。また、CPUの機能を活かしたソフトウェア技術であるハイブリッド並列について紹介する。さらに、PCクラスタを含めた富士通の今後のペタスケールコンピューティングへの取り組みについて報告する。

講演者プロフィール

◆ 略歴

1980年 3月	東京大学工学部船用機械工学科 卒業
1983年 11月	富士通株式会社 入社
2000年 6月	同社 コンピュータ事業本部プロセサ開発統括部第二開発部長
2006年 6月	同社 サーバシステム事業本部技師長
2008年 12月	同社 次世代テクニカルコンピューティング開発本部長
2009年 6月	同社 常務理事